

## 第770回: 孤島ミステリー、そして誰も...

本年3月に開催の中国全人代。ここで注目されたのは、首相、副首相、国務委員、閣僚などで構成される政府の閣僚人事であった。就中、注目されたのが、戦狼外交を展開する秦剛(57)外交部長(外相)と、軍事大国路線のスポークスマン役の李尚福(65)国防部長(国防相)だった。「戦争は政治的手段とは異なる手段をもって継続される政治である」と云うとおり、国防相最大の任務とは「(広義の)外交活動」である。

中国政府でもトップクラスの目立ちたがり屋で、習近平党総書記(兼国家主席)が自ら外相に抜擢したとされる秦剛は、7月末に突如、ナゾの解任が報じられ、大騒ぎとなったのはご承知のとおり。

8月に入ると、中国人民解放軍(PLA)の戦略ミサイル部隊に相当するロケット軍で、「司令官」と、司令官と同格の「政治委員」の2人が“総とっかえ”される異例の更迭人事が発動され、最近では前任者たちの汚職疑惑やロケット軍高官の自殺事件などのウワサが流れている。

そんな訳で、中南海が上を下への大騒ぎの中、今度はロケット軍司令官よりも更に大物の李尚福国防相が、8月29日に北京の「中国アフリカ平和安全フォーラム」に出席して演説したのを最後に動静が途絶えていることが判明し、新たな椿事発生に関係筋が大騒ぎしている。

度重なる習政権のトラブルに米国筋の喜ぶまいことか。これを知った日本駐箚の米エマニュエル大使は8日、X(旧ツイッター)に投稿し、こう呟いた。

「President Xi's (習近平主席) cabinet lineup is now resembling Agatha Christie's novel *And Then There Were None*. First, Foreign Minister Qin Gang (秦剛) goes missing, then the Rocket Force (ロケット軍) commanders go missing, and now Defence Minister Li Shangfu (李尚福) hasn't been seen in public for two weeks. Who's going to win this unemployment race? China's youth or Xi's cabinet?

李尚福国防相が2週間にわたり公の場に姿を見せておらず、秦剛外相の失踪に続き、ロケット軍の司令官たちが雲隠れ、そして今度は国防相が2週間「行方不明」とは、まるでアガサ・クリスティの「そして誰もいなくなった」の登場人物のよう。さて、この「失業レース」の覇者は誰だろう?

エマニュエル大使が思わず X に書き込みした気持ちはよくわかる。単なる噂やデマだと切り捨てるには余りに面白すぎる抱腹絶倒のインシデントなので、もう一度 PLA を整理してみよう。

下表が、実力はともかく現役総兵力 203 万人(The Military Balance 2023)と世界最大規模を誇る PLA の最高指導者一覧表。

党中央軍事委員会 構成員一覧

軍委	氏名	年齢	軍の階級	職位	学歴	備考
主席	習近平	70	(文官)	党総書記 国家主席	清華大	父=習仲勳副首相
副主席	張又俠	73	上将		軍事学院	父=張宗遜上将
副主席	何衛東	66	上将		中央党校	
委員	李尚福	65	上将	国防相	国防科技大	父=李紹珠將軍
委員	劉振立	59	上将	聯合參謀部參謀長	国防大	
委員	苗華	67	海軍上将	政治工作部主任	国防科技大	
委員	張昇民	65	上将	軍規檢委書記	中央党校	

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

PLAの最高指導者は言うまでもなくシベリアンの習近平・軍事委員会主席。そして習主席を支えるPLAのツートップが張又侠上将と何衛東上将で、この両名は「副主席」専従。彼らは党員として党中央政治局委員も兼務しており、党内序列は(チャイナセブンに次ぐ)「8位~24位」だ。

張又侠副主席の実父張宗勳上将是1927年、毛沢東が湖南省や江西省で指揮した「秋收蜂起」に参加したPLAの創設者の一人であり、習近平ファミリーとは予てより昵懇の仲にある。

そして、この2副主席を支えるのが、李尚福国防相を含むPLA最重要ポストの4名の軍事委員。彼らは党中央委員でもあるので、党内序列は(24人の政治局委員に続く)「25位~205位」となる。

李尚福と同格の軍事委員は、作戦担当「参謀総長」、政治担当「総政治部主任」、検非違使「規検委主任」で、これら4ポストは(不文律だが)制服組トップの「指定席」として広く認知されている。

さて話題の李尚福。彼は鉄道兵部隊の指導者として有名な李紹珠司令官の息子で、今春の全人代で、魏鳳和国防相(69)の後任に選ばれた。宇宙開発や戦略兵器開発の経験が長く、米国から受けた制裁で、名を知られるようになった奇縁がある。18年9月、米政府はPLAの兵器・装備品管理部署である「装備発展部と李尚福部長」を制裁対象に指定した。ロシアの国営兵器輸出企業から、最新鋭戦闘機の「スホイ35」を10機、対空ミサイルシステム「S400」を購入し、米国による対ロ制裁に違反したからだ。

彼はPLA幹部であると共に内閣閣僚でもある。即ち李強首相を支える4副首相(丁薛祥・何立峰・張国清・劉国中)、5国務委員(李尚福=国防、王小洪=公安、吳政隆=秘書長、謙貽琴=文化、秦剛=外交)で構成されるインナーキャビネットの一員で、ヒラ閣僚よりも上位に位置する。

血縁にも恵まれた李尚福国防相は、米国の制裁を受けた「名誉の負傷者」でもあり、軍事外交の推進が期待されていた惜しい人物だった…と過去形で書いてしまったが、大丈夫かな？

さて、PLA内部でどんな葛藤があるのか？ロケット軍の肅清人事と、李尚福国防相の所在不明との間に何らかの関係があるのは間違いないようで、習近平一強体制に、亀裂が入ったことは間違いない。

尚、李尚福よりも先に雲隠れした秦剛前外相の動向も依然として不明のままとなっており、上記の一連のPLAスキャンダルとの関係も一部取りざたされている。「失脚原因とみて間違いない」とネット上で噂されている香港の著名ジャーナリス傅曉田女史も、公式の場から姿を消していることから、二人の間に生じた不倫関係による失脚か、それとも姦夫姦婦が情を通じた背後に更に大きな(例えば安全保障上の)問題が絡んでいるとの説が流布されているようだ。

デビューして見しやそれともわかぬ間に雲がくれにし赤の月かな。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2023年(令和5年)9月14日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入  
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650% (税込み) に相当する額が 3,300 円 (税込み) に満たない場合は 3,300 円 (税込み)、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 1.1000% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50% となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400% (税込み) の手数料をいただきます。約定代金の 4.400% (税込み) に相当する額が 2,750 円 (税込み) に満たない場合は 2,750 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。